

県内における新型コロナウイルス感染症患者（63・64例目）の発生について

【概要】

1 患者

(63例目)

- (1) 年代：30代
- (2) 性別：男性
- (3) 国籍：日本
- (4) 居住地：福岡県
- (5) 職業：会社員
- (6) 経緯：福岡市830例目（A）の濃厚接触者
 - 7月27日（月） 夕方に同僚（A）と自家用車で大分県へ来県
 - 7月29日（水） 福岡市から同僚（A）の濃厚接触者としての調査依頼が大分市保健所にあり、大分市保健所でPCR検査実施、陽性反応

(64例目)

- (1) 年代：30代
- (2) 性別：男性
- (3) 国籍：日本
- (4) 居住地：東京都
- (5) 職業：医療スタッフ
- (6) 経緯：7月27日（月） 東京都から大分県に飛行機で移動
空港から職場の間は職員の車で移動
午後から勤務、咳症状出現
 - 7月28日（火） 終日勤務、全身倦怠感、悪寒、咳あり
 - 7月29日（水） 37.8℃、全身倦怠感、咳あり
帰国者・接触者外来受診。県衛生環境研究センターでPCR検査実施、陽性反応

2 現在の状況

いずれも感染症指定医療機関または協力医療機関に入院中

3 濃厚接触者の状況

いずれも現在調査中

4 保健所の対応

- (1) 判明した濃厚接触者について、自宅待機を要請するとともに、14日間の健康調査を行う。（毎日、体温測定と呼吸器症状の有無について電話確認）
- (2) 感染経路についての調査を継続

感染の拡大防止、説明責任、風評被害防止、個人情報保護等の観点から必要と判断した範囲で、迅速かつ適時に情報提供するよう努めますので、報道各社においては、患者及び関係者のプライバシーに格別の御配慮をお願いします。

また、医療機関への取材についても、円滑な医療提供に支障が生じることのないよう、お控えくださいますようお願いいたします。